

第1号議案

1. 概況

2022年度の世界経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミック、ウクライナでの戦争とそれに伴う食料・エネルギー危機、インフレの高騰、負債の引き締め、気候緊急事態という、一連の深刻で相互に強め合うショックによって打撃を受け、成長率は、2022年推計3.0%から23年には1.9%に減速する見通しであり、ここ数十年で最低水準になると指摘されている。

そうした中、白物家電の2022年度国内出荷実績によると、出荷額が2兆5,872億円、前年度比103.0%となり2年ぶりのプラスとなった。前半においては、上海のロックダウン発生などによって品不足の様相を呈し、さらに前半、後半を通して家電メーカーにでは原材料・輸送費等の高騰や円安の進行により製品単価が上昇しており、国内出荷金額を押し上げる結果となった。

また電気代等のエネルギー価格の高騰も進んでおり、家電の省エネ性能を気にするユーザーも増加。さらに、2011年まで実施されていた家電エコポイント時に購入された商品の買替需要も始まっており、今後の市場が期待されている。

黒物家電については、若者のテレビ離れも進んでいるものの、大画面化が進んでおり、新4K8K衛星放送視聴可能受信機の総数が1500万台を突破。21年度の出荷数に比べれば緩やかではあるものの、伸長している。

電子部品業界においても、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響を受けたが、電子部品の需要そのものは好調に推移した。供給量が安定してきたものの、一部製品においては納品の長期化といった問題や価格改定が相次いでいるが、23年度はデジタル化への投資拡大が見込まれることから、期待されている。

このような市況の中、日本電化協会は、その事業内容である「全国家電会館の活用促進とインフラ整備」「消費者懇談会事業の推進」「スマートライフコンシェルジュ認定講習会事業の推進」「消費者啓発事業の推進」「太陽光発電のPR事業推進」「資料展示室活用の推進」を図っている。

「全国家電会館の活用促進とインフラ整備」においては、消毒液噴霧器、体温測定器などを用意し、より安全な貸し会議室事業を行った。また、廊下部の塗装、二重サッシの導入やエアコンの入れ替えを実施することで、全国家電会館の保全と省エネ化を進めた。

日本電化協会は、今後も関連団体と連携し、さらには全国家電会館の運営と維持管理を適切に行い、業界発展と経営向上に務めていく。

2. 2022(令和4)年度 事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1. 全国家電会館高度利用に関する事業

1) 全般

①貸し会議室事業

業界の発展及び公益的事業として、一般地域社会への貢献を中心としての講演会、講習会、研修会、展示会、新入社員研修会、セミナーフォーラム、各種団体のワーキング、理事会、総会等が開催された。

今年度においては、一昨年度(令和2年度)の「新型コロナウイルスの感染拡大」の影響による会議室利用の大幅減から徐々に回復し、前年度比は回数121%、金額134%で終了した(ピーク時からは、回数で82%、金額で87%)。

<5階講堂の利用状況は前年度比133%、一般会議室は118%>

なお、感染防止策として、引き続き玄関口での「体温計」「消毒」、各会議室における「換気」「消毒」、合わせて「使用テーブル・椅子の消毒」の徹底を図りつつ、利用者自らの感染予防対策の実施を促した。

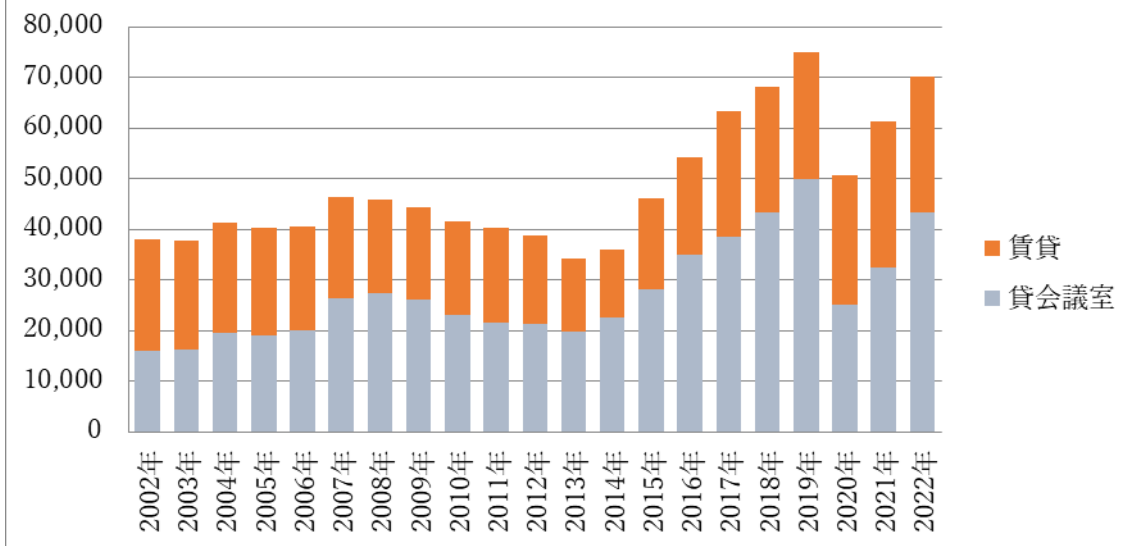
2022(令和4)年度の利用状況は以下の通り。

	講堂	一般会議室	合計	前年度比(金額)
R4年度	238	814	1,052	121%(134%)
R3年度	179	692	871	134%(129%)
R2年度	119	531	650	50%(50%)
R1年度	259	1,030	1,289	103%(115%)
H30年度	271	978	1,249	110%(112%)
H29年度	267	865	1,132	113%(111%)
H28年度	222	783	1,005	109%(124%)
H27年度	196	729	925	130%(124%)

②テナント事業

- ・令和4年8月～令和5年2月 …(一財)JSS財団3階入退居
- ・令和5年1月…グランツテクノロジー(株)入居

(会議室＋賃貸) 実績推移



2) 会員並びに地域社会の利用報告

①特定ガス消費機器設置工事監督者資格認定講習会、ガス可とう管接続工事監督者講習、簡易内管施工士特別講習 等開催。

主 催 一般財団法人 日本ガス機器検査協会
 開催日 令和4年 6月(1回)、7月(2回)、8月(4回)、
 9月(4回) 10月(4回)、11月(6回)、12月(4回)
 令和5年 1月(3回)、2月(5回)、3月(3回)
 利用数 36回
 参加数 1,452名

②第1種電気工事士定期講習会を開催。

主 催 東京都電気工事工業組合本部、
 新宿、渋谷、江東墨田、豊島文京、板橋・北、江戸川
 上野、足立、葛飾、杉並中野、銀座、品川・目黒、
 青年部他各地区本部。
 日本電気協会関東支部
 開催日 令和4年 4月(1回)、7月(5回)、8月(1回)、9月(1回)、
 11月(3回)、
 令和5年 1月(1回)、2月(4回)、3月(6回)
 利用数 23回
 参加数 2,210名

③高圧ガス保安講習

主 催 公益社団法人 東京都高圧ガス保安協会
開催日 令和4年 4月(1回)、6月(6回)、7月(2回)、
9月(2回)、10月(2回)、11月(1回)、
令和5年 2月(5回)、3月(1回)
利用数 22回
参加数 549名

④その他

(公社)中央畜産会、かみひとねっとわーく、湯島倫理法人会、大和無線電機(株)、農林水産省、関電工労働組合、コムコ(株)、(株)建築資料研究社、全国生命保険労働組合連合会、東京ガス風呂販売店協同組合、(一社)日本ケアマネジメント学会、東京都電機企業年金基金、東京都管工事工業協同組合、(株)シード・プランニング、(株)テレパック、(一社)日本遠隔医療学会、新常盤交通(株)観光事業部、ねこまつり at 湯島実行委員会、(一社)東京都LPガス協会、(株)ギークピクチャーズ、日本コロムビア吟詠音楽会、(株)柴田書店、UREL 地域情報交換会上野会、神田通信機(株)、日昭無線(株)、(一財)日本石油燃焼機器保守協会、エコル(株)、(一社)日本音響学会、日本コンベンションサービス(株)、(公社)商業施設技術団体連合会、(公社)全国経理教育協会、東京工事警備(株)、(公社)畜産技術協会、日本知的財産協会、京都商工会議所、(株)さんぼう、(一社)養蜂産業振興会、東映テレビ・プロダクション、(株)ホリプロ、(株)エルアウラ、東京発電(株)、杏友医療機器協同組合、(公社)日本訪問販売協会、(株)ナカタニ、ISF 独立言論フォーラム、マイクロウェーブミーティング実行委員会、全国語学ビジネス観光教育協会、IW ビリオネアクラブ、(株)トモノカイ、NPO 法人日本健康運動指導士会、(株)BO マーズ、全国油脂事業協同組合連合会、わよう書道会、全国福祉保育労働組合東京地方本部、鳥居電業(株)東京ビューティーアート専門学校、藤和湯島コープ管理組合法人、SANKO 日本語学校、(株)光陽社、日本空調サービス工業(株)、日本薬科大学、(公財)通信文化協会等の会議、研修会、セミナーが開催された。又、会員各社の展示会、社員研修会、社内行事、面接会場、講演会、更には、TVドラマの撮影会場にも利用された。

3) 電気関連団体の利用報告(実施事業)

① 第65回新鋭社員教養講座

主 催 東京都電機卸商業協同組合
開催日 令和4年4月1日 全国家電会館1階 A 会議室 + Web会議
76名

② 第46回新鋭社員早期戦力化ゼミナール

主 催 東京都電機卸商業協同組合

開催日 令和4年4月4日～4月6日 全国家電会館5階講堂
50名

③ 第17回新鋭社員1年後フォローアップ研修会

主 催 東京都電機卸商業協同組合
開催日 令和4年4月12日 全国家電会館1階A会議室
22名

④ 第33回新鋭社員6カ月フォローアップ研修会

主 催 東京都電機卸商業協同組合
開催日 令和4年9月2日 全国家電会館1階A会議室
38名

⑤ 成果を上げる、インパクト・コミュニケーション研修

主 催 東京都電機卸商業協同組合
開催日 令和4年11月18日 全国家電会館1階A会議室
令和5年2月17日
22名

⑥ 東京都電機商業組合消費者懇談会

主 催 (社)日本電化協会
実 施 東京都電機商業組合
開催日 中止
参加数

⑦ その他

全国電機商業組合連合会 全国電商連関東甲信越地区協議会、東京都電機商業組合、軽電子機器協議会、全国ラジオテレビ電機組合連合会などにより、利用された。

2.消費者懇談会事業(実施事業)

消費者の安全で快適な電化生活を支援するため、省エネ・節電や、家電製品の安全な使用に関する情報の提供と消費者との意見交換を目的とした懇談会事業の主催元として、全国各地の電機商業組合に実施委託して開催。令和4年度は新型コロナウイルスの影響で、全国15会場で378名の参加者であった。

3.スマートライフコンシェルジュ講習会事業(実施事業)

全国の商業組合会員を対象に、「創エネ」「蓄エネ」「省エネ」に関する基本知識の習得をメインテーマとした、スマートライフ等に関する講習会を(一社)日本電化協会が統括的な主催元となり、全国電商連と連携して推進。

本年度は、引き続き「ブロンズコース」「シルバーコース」「ゴールドコース」を実施。合わせて「フォローアップ講習」を進める。

ブロンズコース	累計 8,057名
シルバーコース	累計 5,911名
ゴールドコース	累計 5,004名
フォローアップ講習	累計 827名

4.家電製品に関する消費者啓発事業(実施事業)

昨年度に引き続き「新型コロナウイルスの感染拡大防止」のため、中止とした

5.太陽光発電事業(実施事業)

太陽光発電に関しての一般消費者への啓発を目的に、会館屋上に10KWの太陽光パネルを設置。会館の1階ホールにモニターテレビを設置し、常時発電電力量を表示するとともに、太陽光パネルの実物見本や発電の仕組みの説明パネルを配置し、「説明展示スペース」として常時公開。会館利用者以外にも、一般消費者の誰もが気軽に太陽光発電に触れる環境を提供し、啓発活動として推進。

合わせて、太陽光蓄電システムを導入し、1階大会議室を「緊急対応室」として、災害時の停電に際して、電気利用できる体制となっている。

6.展示事業(実施事業)

家電流通に関する広汎な資料を収集・展示し、それらの閲覧を一般消費者に対して行う事により、家電に関する理解の促進に努めた。

7.広報事業

(1)日本電化協会ホームページ作成に関する事業

情報公開の一環として、ホームページを作成し、当協会の全ての情報をホームページに公開。主体事業である「全国家電会館の高度活用事業」に貢献するとともに、広報告知機能として活用を図っている。

合わせて「スマートライフコンシェルジュ」に関する情報提供を行い、全国の「ゴールドコース」修了店リストを、都道府県別に公開を始めている。

<情報公開内容>

1. 日本電化協会の概要
2. 当協会の定款、又は寄付行為
3. 役員名簿
4. 会員名簿
5. 事業報告書
6. 正味財産増減計算書
7. 貸借対照表
8. 財産目録
9. 事業計画書
10. 収支予算書
11. 貸会議室案内、使用料金、案内図
12. その他

平成27年4月1日より、上記内容をもとに貸し会議室案内を充実させ、スタート。

(2)行政への協力事業

経済産業省、日本放送協会、消防庁等からの要請を受け、館内ロビー等への告知ポスターの掲載等を通じ、来館者への広報活動に協力した。

8. 会館の補修・インフラの整備に関する事業

- (1) 4階間仕切り工事(4月)
- (2) 1, 5階エアコン入れ替え(5月)
- (3) 4, 5階二重サッシ取り付け(9、12月)
- (4) 4階ブラインド取り替え(1月)
- (5) 1, 2, 3, 4, 5階天井、壁塗装(3月)
- (6) 小規模修理
 - ① 4階配線修理(4月)
 - ② 2,3,4階水道管取り換え工事(7月)
 - ③ 1階管理室エアコン修理(1月)

3. 会 議

(1)令和4年度 監事会開催

開催日	令和4年4月19日(火曜日)11:30開催
会 場	全国家電会館 3階会議室
出席者	松本年生(監事) 事務局 坪井 登、大貫智子

議 題

- 1.2021(令和3年)度決算の件

2.2022(令和4年)度収支予算の件
※報告終了後、令和4年度の正味財産増減計算書貸借対照表、
財産目録、収支計算書その他の監査を松本監事より実施。

(2) 令和4年度理事会開催

開催日	令和4年5月24日
会場	書面にて実施
理事数	総数10名 出席者 9名
出席者	峯田季志 (理事長) 廣瀬美智俊 (副理事長) 藤木 正則 (理事) 堀内 覚 (理事) 伊藤 茂 (理事) 尾藤 武士 (理事) 福田 勝則 (理事) 居石 勘資 (理事) 石川 俊郎 (理事)
欠席者	牧野 伸彦 (理事)
監事	1名
出席者	松本 年生 (監事)
事務局	坪井 登

議 題

- 1.2021(令和3)年度事業報告の件
- 2.2021(令和3)年度決算報告及び監査報告に関する件
- 3.2021(令和3)年度公益目的支出計画報告書及び監査報告に関する件
- 4.2022(令和4)年度事業計画(案)の件
- 5.2022(令和4)年度収支予算(案)の件

(3) 令和4年度 第60回定期総会

開催日	令和4年6月23日(木曜日)11時15分開催
会場	全国家電会館 1階A会議室
会員数	47社
出席数	17社
委任状	22社 ※定足数39社(83% 過半数超総会成立)

議 題

- | | |
|-------|--|
| 第1号議案 | 2021(令和3)年度事業報告承認の件 |
| 第2号議案 | 2021(令和3)年度決算報告及び監査報告承認の件
2021(令和3)年度公益目的支出計画書報告書監査報告の件 |

- 報告事項 1. 2022(令和4)年度事業計画(案)決定の件
2. 2022(令和4)年度収支予算(案)決定の件

(4)2022(令和4)年度 理事会

開催日 令和5年3月29日
会場 全国家電会館 4階 B 会議室
理事数 総数10名、出席者 10名、
確認者 峯田 季志 (理事長)
廣瀬美智俊 (副理事長)
藤木 正則 (理事)
堀内 覚 (理事)
牧野 伸彦 (理事)
伊藤 茂 (理事)
尾藤 武士 (理事)
福田 勝則 (理事)
居石 勘資 (理事)
石川 俊郎 (理事)
監事 1名
出席者 松本 年生 (監事)
事務局 坪井 登

議 題

1. 2022(令和4)年度決算見込(案)に関する件
2. 2023(令和5)年度事業計画(案)に関する件
2023(令和5)年度収支予算書(案)に関する件.

4. 内閣府関連

(1)公益目的支出計画実施報告書等の提出

受領日 令和4年6月23日
表 題 「公益目的支出計画実施報告等の提出」
通知元 内閣総理大臣 岸田文雄
内 容 公益目的支出計画実施報告書等の提出を行い、上記日程にて内閣府より受領通知を受けた

5. 庶務事項

(1) 登記事項等

- 令和4年度法人税確定申告書の提出 令和4年6月24日
 - 令和4年度消費税確定申告書の提出 令和4年5月27日
 - 令和4年度事業税、都民税確定申告書の提出 令和4年6月24日
 - 令和5年度事業所税申告書の提出 令和4年5月27日
 - 令和5年度償却資産税申告書の提出 令和5年1月17日
 - 事業所税の修正申告書の提出 令和4年10月12日
- 上記全てハートフル会計事務所より電子申告にて実施
- 令和4年度分給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表
- | | | |
|-----|-------|-----------|
| 提出日 | 電子申告 | 令和5年1月17日 |
| 届 所 | 本郷税務署 | |

(2) 新年名刺交換会の開催

主 催	一般社団法人日本電化協会、東京都電機卸商業協同
開催日	令和5年1月10日(火)
場 所	全国家電会館 5階講堂
参加人数	88名

○新春特別経済講演会開催(同上)

講 師	ニッセイ基礎研究所(矢嶋康次様)
題 目	「新冷戦時代の国際情勢と日本の対応」

6. 会 員 異 動

1. 会員の異動

① 入 退 会

令和5年3月31日付にて

退会 東芝コンシューママーケティング株式会社

(2) 令和5年3月31日現在の会員数

正会員総数	46
会員(企業)	23
団体会員	23